

備考

- 一、銀行管理委員会決定により二箇の内のひとつは日本蓄成銀行とし之に預金其他の一本は基金の増加に従つて之を決す。
- 二、預金利息は変入と同時に加盟組合の出資額に応じ加算す。
- 三、今日迄の爭議は本金庫の運用を必要とした事なく、又管理委員会相当額に達する迄之に之を止めざる方針あり。

昭和三年七月

日本蓄成銀行管理委員会

管理委員長
責任委員

- 松岡 駒吉
- 斎岡 金次郎
- 三木 次郎
- 原 虎一
- 清水 峯七

組織部報告

一、田中反動内閣の積極的彈圧政策の前立つた本年度の運動は非常困難であつた。これに在り組織方針も現狀維持の重きを置りて来たのであるが一般組合員の熱心なる努力に依つて漸次組合員の増加を見六月末現在にて組合員二万一千六百九十五人を算するに至り今や着々と健全なる歩みを続けつつある。

二、組合員増加の在る地方は東京（鉄工、中央合同、逸友、運輸）埼玉川口（鉄工）群県沼津（鉄工）方面であつて殊に東京地方に於ける運輸労働者の結成は最も目撃される。埼玉川口群県沼津地方は着々進出しつつあり。

加盟組合……二聯合会、二十一組合、七支部、組合員總數二万一千六百九十五名。

組織府県……東京府、北海道、神奈川県、群馬、栃木、岩手、長野、埼玉、愛知、千葉、政党内閣……一府一道九県に亘つて社会民衆党二十一支部の關係して居る。

加盟組合一覽 (自昭和二年四月至昭和三年六月)

組合名	支部數	組合員數	創立年月	所在	代表者
東京聯合会	九組合	一四、〇六四	昭和二年四月	東京、芝田、目黒	山原 源一